

関西防災・減災プラン感染症対策編 (鳥インフルエンザ・口蹄疫等)について

関西防災・減災プランとは

南海トラフの巨大地震や近畿圏直下型地震等の大規模広域災害発災時に、関西広域連合がとるべき対応方針や具体的連携体制と、その体制構築のため実施する事務を定めたもの。

- これまでに策定されたプラン
 - ・「総則編(H23策定)」
 - ・「地震・津波災害対策編(H23策定)」
 - ・「原子力災害対策編(H23策定, H25改定)」
- 新たに策定するプラン
 - ・「風水害対策編」
 - ・「感染症対策編」 新型インフルエンザ等
鳥インフルエンザ・口蹄疫等

「感染症対策編」(案) —鳥インフルエンザ・口蹄疫等—

○ 発生・まん延への備え

関西圏域における迅速な初動防疫

- ・発生府県からの早期通報体制の整備
- ・農場の所在地, 畜種, 飼養頭羽数, 埋却地の確保状況等の情報把握
- ・搬出制限区域内の農家情報や飼料, 資材搬送ルートの情報共有
- ・構成府県での人員, 資材等の確保
- ・家畜防疫員の派遣と防疫資材の融通に備えた情報共有

○ 発生・まん延時の対応

防疫措置の円滑な実施

- ・「広域連合鳥インフルエンザ等対策本部」の設置
- ・初動防疫に必要な家畜防疫員の派遣, 防疫資材等の融通
- ・要請に基づく家畜防疫員以外の職員の派遣調整
- ・交通拠点(港湾・空港等)における消毒徹底の依頼

鳥インフルエンザ・口蹄疫等の発生・まん延から
関西の畜産業を守り, 経済への影響を軽減